

# 質問一般

## 総務厚生常任委員会

### ■飯南町ふるさと寄附条例の制定

この条例の主旨は、寄附金を財源として活力ある町づくりを進めるために、「環境を守る森づくりに関する事業」と「将来を担う人材の育成に関する事業」です。

本町の建設計画の基本理念である「生命地域宣言」の主旨に沿ったインパクトのある具体的事例を挙げ、本当にふるさとに寄附したい気持ちになれるように広く寄附を募ることが必要であると意見を付して承認しました。



ヤマメのつかみどりは大盛況（ポピー祭で）

### ■生活路線バス運行に関する条例の一部を改正



これまで5月・6月に定期券での乗車を試行するなかで、利用している約20名の高校生等に好評であったことから、今回7月1日より定期券料金を定める条例改正です。



工場予定地

### Q 工場予定地に定住促進住宅を A 状況により判断

櫻井秀憲議員

サプロ島根の工場予定地を利用して、1タン、Uターン者の住宅を建てれば、町の定住対策にも役立つと思います。

四〇歳までの方が、家賃三万円で二〇年以上居住すれば本人のものになるという県の制度があります。本町では四五歳以下で二五年居住すれば土地を提供するなどの魅力ある条件を付け、三次

市方面へも働きかければ一〇戸から一五戸の建設が可能です。

山崎英樹町長

サプロ島根の運営が、当初計画どおりに進んでいないことを、心からお詫び申し上げます。現在年間一〇〇万円程度でサプロ島根に貸し付けており、期限到来時期にそのような状況になった場合は、有効な活用方法の一つと思います。



## 教育経済常任委員会

### ■公の施設の指定管理者を指定

琴引スキー場及び琴引スキー場周辺施設・都市交流センター・飯南町道の駅「頓原」情報交流館の施設の指定管理を行なうことについて、新たな指定管理者となる団体（㈱飯南トータルサポート）を指定管理者として指定することに決しました。



琴引スキー場を視察



道の駅「頓原」

### ■試験栽培を現地調査

園芸振興対策事業として少量培地（樽）試験栽培を2棟のハウス（12a）でトマト栽培をしている認定農家（安部博明氏）を現地調査しました。



獅子の安部博明氏

### Q 次期町政への意欲は A まちづくりの先頭に

石橋 宏議員

町長の任期も残すところ、あと半年余りとなりました。

これまでの厳しい財政難のなか、大きな課題、難問に全力を傾注し、総合振興計画の折り返しを迎えることとなりました。



経済情勢は一層混迷を深めるなか、数々の実績と経験を生かして、飯南町の発展に引き続き尽力する考えは。

山崎英樹町長

私は飯南町初代の町長として、まず合併の理念達成と新町建設計画の実現に向け、総合振興計画を策定し、行政改革大綱を定め、その具現化に努めてきました。社会、経済情勢はますます厳しさを増すなか、産業振興、定住対策など

待ったなしの状況です。一つひとつ芽吹いたものに方向付けをし、形歩みを確実なものにしたいと思えます。町民のみなさんごの支持がいただければ、引き続きまちづくりの先頭に立つて努力したいと考えています。



来島小学校の子どもたち（賀田城跡へ登城）